

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

4 22
令和7年 月 日

(宛先)岡崎市長

団体名 全日本年金者組合岡崎支部

代表者 鈴木 常夫

構成員 400 人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。「豊かな老後」を合言葉に、組合員みんなの力で公的年金制度の改革、社会保険の充実など、組合員の生活と健康を守り、岡崎市の福祉水準の向上に努めます。また文化の向上と平和運動の推進、組合員相互の親睦を計ることを目的とします。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
2024年 8月11日	東部地域 交流センター	岡崎市民	30人	リクエストし、自由に うたう会の実施
2024年 10月12日	せきわい ホール	岡崎市民	90人	アチャコバンドのコンサート を開催
2024年 12月11日	シビックビター コネクトホール	岡崎市民	100人	映画音楽のコンサート 開催
2025年 2月4日～9日	岡崎市 美術館	岡崎市民	400人	市美術館1・2「絵画」 「書」「写真」などの美術作品 の展覧会を実施

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

音楽鑑賞や美術作品展などを通じて、岡崎市民の文化の
向上をはかることができた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 ④ 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

市民の文化的な教養の向上に寄与できたと感じられるから。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。